

# 6 空調システム

変更項目のみ記載、記載なき項目は、  
'92-10新型車解説書・整備解説書を参照  
下さい。

## 6-2 マニアルエアコン

- |          |     |
|----------|-----|
| ■ 仕様     | 6-2 |
| ■ 主要変更部品 | 6-3 |

THE BOSTONIAN

## 主要变更点

- 1 新冷媒（HFC134a）エアコンシステムの採用による構成部品の変更
  - 2 ABS車展開によるエアコン部品の一部変更
    - ・高低圧パイプ及びクランプを一部変更
    - ・エアコンハーネス、回路の変更
  - 3 クラシック車のヒータコントロールパネル色変更

車種	ベース色	温調部色	絵, 文字色		備考
			昼間 (照明OFF時)	夜間 (照明ON時)	
クラシック車	ベージュ色	青色／赤色	黒色	オレンジ	ヒータコントロールベースは不变, パネル色のみ変更

# マニアルエアコン——仕様

## ■ 仕様

項目	メーカー	(株)ゼクセル製 HFC134a仕様		備考
エアコン形式	セミ、エアミックス			
冷房性能	冷房能力 (JIS)(Kcal/h) 風量 (m³/h)		3,000 300	
冷媒 (封入量g)	HFC134a (450)			
コンプレッサ	型式	ベーンロータリ型 (5枚ベーン) DKV-11D		
	容量 (cc/rev)	110		
	許容回転数 (rpm)	7,000		
	潤滑油 (封入量cc)	ZXL-200PG [ NA車:170 SC車:200 ]		
マグネットクラッチ	型式	乾式单板		
	消費電力 (w)	44以下		
	ブーリ有効径 (mm)	φ135		
コンデンサ	ブーリ比 (クランクブーリ径)	NA車	0.69 (φ93)	
		SC車	0.73 (φ99)	
エバポレータ	適合ベルト	NA車	Vリブド4山 (φ895)	
		SC車	Vリブド4山 (パワステ付:940, パワステ無:930)	
レシーバードライヤ	型式	マルチフロー		
制御装置	型式	電動式軸流ファン		
	ファン外径 (mm)	φ340 (5枚羽根)		
	消費電力 (w)	120		
膨張弁形式	型式	ラミネート		
温度制御方式	方式	内部均圧式		
アイドルアップ装置	型式	FICD		
高低圧圧力スイッチ	(kg/cm²)	低圧1.8以下 高压27以上 } でコンプレッサOFF		A/con ON時 アイドル回転数 NA: 1100rpm SC: 1100rpm
加速カット制御	NA車	パン&トラック	アクセルスイッチ	
		トライ&赤帽	アクセルスイッチ+車速スイッチ	
	SC車(全車)	EMPI-ECU制御		
コンプレッサ保護センサ	160°C時コンプレッサOFF			
発進カット制御	NA車	M T	—	
		E C V T	アクセルスイッチ + エンジン回転数	
	SC車(全車)	EMPI-ECU制御		
水温カット制御	NA車	—		
	SC車(全車)	EMPI-ECU制御		

## ■ 主要変更部品

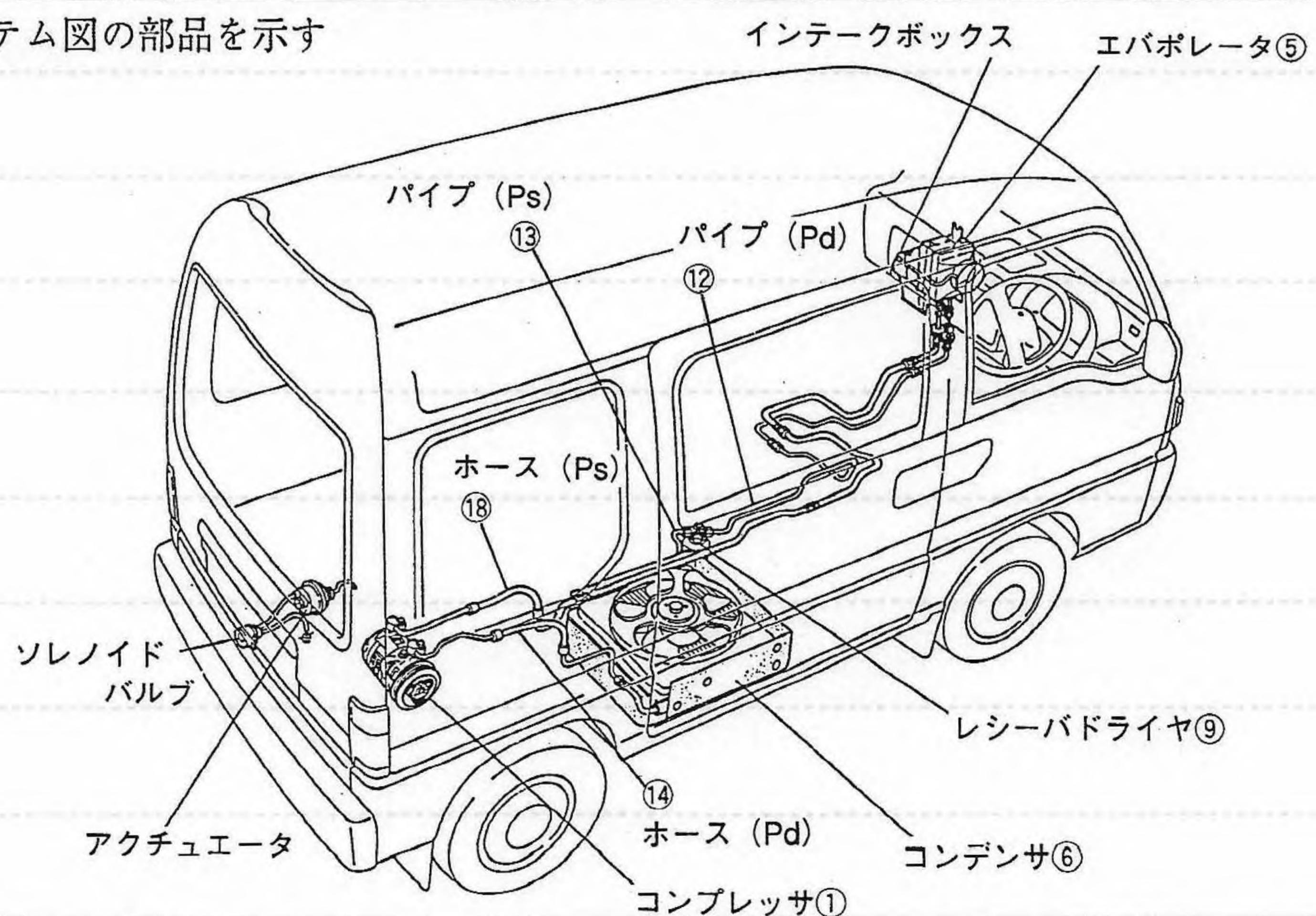
OMEN

- 新冷媒 (HFC134a) システム対応およびABSシステム追加によりエアコン部品を変更

項目	部品No.	部品名称	変更内容	車種	
				ディアスバン	トラック
HFC134a エアコン システム対応	①	コンプレッサ	(1) シール材質変更 (3) リリーフバルブ追加 (2) 潤滑油変更	○	○
	⑤	エバポレータ	(1) 膨張弁開弁特性変更	○	○
	⑥	コンデンサ	(1) コア面積拡大 (2) 樹脂シュラウドの採用	○	○
	⑨	レシーバドライヤ	(1) 乾燥剤変更 (中身だけ)	○	○
	⑭	ホース (Pd)	(1) ホース材質変更 (2) チャージバルブ変更 (3) Oリング材質変更	○	○
	⑯	ホース (Ps)	(1) ホース材質変更 (2) チャージバルブ変更	○	○
	⑫	パイプ (Pd)	(1) 形状変更	○	
	⑬	パイプ (Pd)	(1) 形状変更	○	○
	⑳	ラベル	(1) HFC134aエアコンラベル追加 (2) 構成部品へ識別ラベル追加	詳細 未決	○ ○
ABS追加対応	—	プレッシャスイッチ	(1) 低圧側作動圧力変更	○	○
	⑯	パイプ (Ps)	(1) 形状変更	○ (NA, MSC)	
	⑯C	クランプ	(1) 形状変更	○ ( )	
	⑳	コントロールユニットASSY	(1) エアコンハーネス変更 (回路変更, ユニット不变)	○ (MSC)	

☆ユニットASSY変更車種はディアスバンSC全車

(注) 番号はシステム図の部品を示す



## MEMO

## 品語更変要主

品 語	内 容	更 変	品 語	要 主
セイ	スアラ	セイ	セイ	セイ
○	○	更変で述べて——(i) (e) 更変質荷手——(d)	セヤツセヒ	①
		更変質荷手——(d)		
○	○	更変質荷手開け頭(手)	マーマホエ	②
		大並頭(手)	ヤマヘロ	③
○	○	頭(手)のマヤモエ開脚(手)	ヤマヘロ	④
		更変頭(手)	マーマホエ	⑤
○	○	(セイ裏中)	マトモリハーマ	⑥
		更変質荷スー手(f)		
○	○	更変マレハモーナキ(b)	(b) スー手	⑦
		更変質荷ス(手) (e)		
○	○	更変質荷スー手(f)	(b) スー手	⑧
		更変マレハモーナキ(b)		
○	○	更変北頭(手)	(b) ハタケ	⑨
		更変北頭(手)	(b) ハタケ	⑩
○	○	更変北頭(手)	(b) ハタケ	⑪
		更変北頭(手)	(b) ハタケ	⑫
○	○	賦聲(手)にてエレテニヤ(i)	シメヤ	⑬
先手	頭(手)を賦聲へ品語(手)			
○	○	更変北頭(手)開脚(手)	マセトスマセマセ	⑭
		更変北頭(手)開脚(手)	マセトスマセマセ	⑮
(JAM) AWU		更変外頭(手)	(b) ハタハ	⑯
(*) ○		更変外頭(手)	マタヤ	⑰
(JAM) ○	更變頭(手) 品語(手)一ハセヒエ(i)	マセトスマセマセ	マセトスマセマセ	⑱
	(変不イヤニヒ)			

○セイモリハーマスー手(手) て示す品語の圖 A とスル(手) (手)

